

たっちの発行は年3回です。次号の発行は令和7年6月10日です。

たっち

立川市教育だより

●今号の主な内容
 2面 … 令和6年度立川市教育委員会表彰/学校創立記念式典の開催/みんなのくりんキッチンに給食を食べに来ませんか?
 3面 … 教育委員の活動/第21回立川教育フォーラム/教育委員の就任/ビブリオバトルワークショップの開催/小学校入学式実施日の変更
 4面 … 第二小学校/高松児童館/障害児保育所複合施設の整備/立川市の歴史と文化財

編集・発行/立川市教育委員会
 〒190-8666 立川市泉町1156-9
 ☎042(523)2111(市役所代表)
 立川市ホームページ
<http://www.city.tachikawa.lg.jp/>



令和8年4月

立川市で小学校3校目、中学校は初

自閉症・情緒障害特別支援学級を六小および立川四中に開設

☎教育支援課 ☎(527)6171



自閉症・情緒障害特別支援学級とは?

立川市では、現在、二小と大山小の2校に「自閉症・情緒障害特別支援学級」があります。「自閉症・情緒障害特別支援学級」の対象は、知的な遅れがなく、自閉症や情緒障害に類する特性(言葉によるやりとりや他人と関わりを持ちながら生活を送ることの困難さ)がある児童・生徒です。児童・生徒は毎日「自閉症・情緒障害特別支援学級」に通い、8人程度の小集団の中で、通常の学級と同じ内容の授業(国語などの教科のほか、特別活動など)を受け、障害による生活上・学習上の困難さを改善するための自立活動も行います。また、交流および共同学習として通常の学級の授業を受けることもあります。



開設に向けての取り組み

令和8年4月の学級開設に向けて、六小および立川四中では市立学校の管理職・教員、教育学の専門家等を委員とする「自閉症・情緒障害特別支援学級開設準備検討委員会」を設置し、小中連携や教育課程等について、委員の意見を聞きながら準備を進めていきます。また、教室環境を整えるための工事を行います。工事期間中、騒音などでご迷惑をおかけいたしますが、学校の活動や近隣に影響がないように進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。



通学区域が定められます

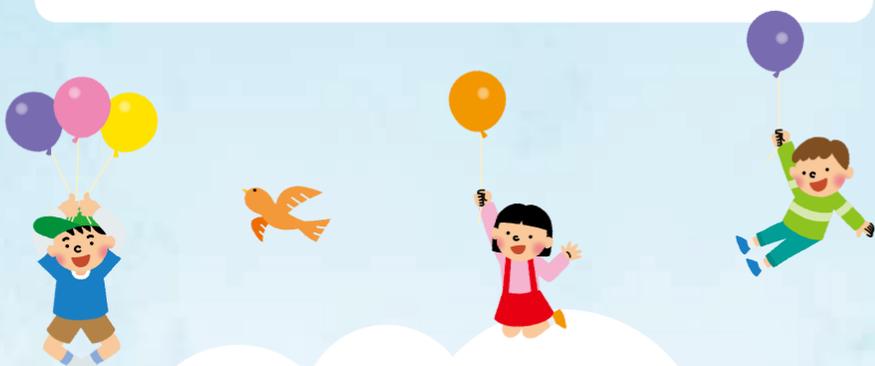
- 大山小に通学する小学校区域
- 交通手段の観点から見て二小または大山小を選択できる小学校区域
- 立川四中は市内全域が通学区域となります。



入級を希望する方の就学相談・転学相談を行います

令和8年4月入学の新1年生の入級については「就学相談」を、現在、市立の小中学校に在籍している児童・生徒の転学については、「転学相談」をお申し込みください。転学を希望される場合は、まず、学級担任等の学校の先生にご相談ください。なお、令和8年4月に入学・転学したい場合は、4月以降に「就学相談」、「転学相談(教育支援課の職員による相談)」をお申し込みいただく必要があります。締め切りは令和7年9月30日(火)までです。早めにご相談くださいますようお願いいたします。詳細は広報たちかわ等でお知らせします。

特別支援学級の児童・生徒と通常の学級の児童・生徒が、安心して、適切な指導や必要な支援を受け、学校の仲間として過ごすためには、児童・生徒や保護者、地域の皆さまのご理解が欠かせません。ぜひ、支援を必要とするお子さんたちを身近に考えていただき、あたたかい見守りとご配慮をお願いします。



特別支援教育講演会

市の第3次特別支援教育実施計画に基づいた、特別支援教育の推進と啓発のための講演会です ☎3月3日(月)午後3時~4時30分 ☎立川市子ども未来センター ☎明星大学教育学部教授・星山麻木さん ☎70人(申込順) ☎市ホームページ、2次元コードからお申込みください

☎教育支援課就学相談係 ☎(527)6171



教育委員の活動を紹介します

教育委員の令和6年10月から12月までの活動は下表の通りです。

活動実績(令和6年10月～12月)

10月1日(火)	教育委員会視察研修(日野市発達・教育支援センター「エール」)
10月8日(火)	東京都市町村教育委員会連合会研修会
10月10日(木)	学校訪問(五中) 第19回教育委員会定例会
10月16日(水)	令和6年度立川市立小学校PTA連合会と教育委員会との懇談会
10月24日(木)	第20回教育委員会定例会 第2回総合教育会議
10月30日(水)	学校訪問(九中)
10月31日(木)	令和6年度立川市立中学校PTA連合会と教育委員会との懇談会
11月12日(火)	教育委員会研修 第21回教育委員会定例会
11月16日(土)	五中創立60周年記念式典
11月22日(金)	学校訪問(五小)
11月23日(土・祝)	十小創立60周年記念式典
11月27日(水)	第22回教育委員会定例会
12月9日(月)	学校訪問(若葉台小)
12月11日(水)	第23回教育委員会定例会
12月26日(木)	第24回教育委員会定例会



第2回総合教育会議の様子



日野市発達・教育支援センターでの教育委員会視察研修の様子

☎教育総務課庶務係・内線2465

第21回「立川教育フォーラム」を開催しました！

令和7年1月25日(土)に、柴崎学習館(ホール)にて、立川教育フォーラムを開催いたしました。会場には、市民、児童・生徒、保護者、教職員の合計107人の方が集まりました。



実践発表では、3つの取組を紹介しました。長野県大町市との姉妹都市交流事業である中学生サミットや、広島平和学習に参加した中学生の代表生徒から、交流や体験を通じて感じたことや学んだことについて、プレゼンテーションを通して報告がありました。また、第一小学校の先生方は、校内で取り組んでいる非認知能力の育成を目指した実践について発表しました。

最後に、中山芳一先生にご講演いただきました。今、注目を浴びている「非認知能力」とは、どのような能力のことなのか。また、これからの時代で、なぜ必要とされているのか。児童・生徒とともに、参加者全員で考えることができる、有意義な時間になりました。

☎指導課・内線2497

立川教育フォーラムとは？

立川市の教育の充実と推進を図るため、保護者、市民、教職員が一堂に会した場で、教育実践等を紹介するフォーラムです。平成16年度から今年度で21回目を迎えました。学校教育を通して、よりよい社会をつくるために、私たちがすべきことは何か、フォーラムを通じて共に考えました。

講演

これからの時代に必要な『非認知能力』の伸ばし方



講師プロフィール
中山芳一先生

All HEROs合同会社代表。元岡山大学准教授。IPU環太平洋大学特命教授。岡山大学教育学部を卒業後、学童保育の指導員として教育の世界に携わる。その経験を通して、学童保育の研究の必要性を確信し、教育方法学研究の道へ進み、全国各地の学校や幼保こども園において、非認知能力を育成するための教育実践の在り方を提唱している。現在は、All HEROs合同会社代表、日本放課後学会代表理事、岡山県生涯学習審議会および岡山県社会教育委員会会長、岡山県教育委員会「夢育」アドバイザー、文部科学省進路指導審査委員会委員等も務めており、多数の書籍も執筆している。

ビブリオバトルワークショップを開催します

ビブリオバトルとは、「知的書評合戦」とも呼ばれています。「バトル」と呼ばれる発表者が、読んでおもしろいと思った本を紹介し合い、観覧者を含めた全員でディスカッションします。最後に「どの本が一番読みたくなったか」を投票して、チャンプ本を決めるというコミュニケーションゲームです。発表者だけでなく観覧者も投票に参加できる楽しいイベントです。



中央図書館では、昨年から、ビブリオバトル普及委員会の委員で、東京都立立川国際中等教育学校の杉山和芳さん(学校司書)を講師に、ビブリオバトルワークショップを開催しています。前半は講師による発表内容のまとめ方や楽しむコツなどの講義を聞き、後半はバトルが簡単なビブリオバトルに挑戦します。講師が楽しく教えてくれるので初めての方もぜひご参加ください。

対①発表者(バトル)＝市内在住・在学の中学生②観覧希望者＝どなたでも

時令和7年3月26日(水)午前9時30分から 場中央図書館4階会議室

定①10人程度 ②30人程度

☎①2月21日(金)までに直接または電話で中央図書館☎(528)6800へ

②当日、直接会場へ

※くわしくは図書館のホームページをご覧ください。

学校を休みがちな方へ

みんなのくるりんキッチン(東調理場)に給食を食べに来ませんか？

市立小・中学校に在籍し、学校を長期欠席している児童・生徒を対象として、東調理場で給食を食べる機会を提供しています。

日時 東調理場で給食提供のある日

12時30分～13時10分

献立 当日の中学校給食を提供します。食物アレルギー対応は行いません。

定員 1日10組程度(希望者が多数の場合は先着順)

費用 無料

申込 事前申込は不要ですので保護者等の付き添いの方とともに、当日東調理場にお越しください。

その他 参加した児童・生徒の情報は、保護者等に承諾を得たうえで、児童・生徒が在籍する小・中学校の管理職に情報提供します。

☎学校給食課☎(527)2160(直通)



小学校入学式実施日の変更

これまで小学校の入学式は、始業式と同日の午前中に実施してきましたが、令和7年度からは、始業式の2営業日後に実施いたします。中学校について変更はありません。小・中学校の令和7年度の始業式・入学式の具体的な日程は次のとおりです。

小学校始業式：4月7日(月) 小学校入学式：4月9日(水)

中学校始業式：4月7日(月) 中学校入学式：4月8日(火)

☎指導課指導係・内線2485

新たに1人の方が教育委員に就任しました

立川市教育委員会では石本一弘教育長職務代理者の任期満了〔令和6年12月23日(月)〕に伴い、12月23日(月)に開催された令和6年第4回市議会定例会において議会の同意を得て、令和6年12月24日(火)に岡村幸保氏が教育委員に就任しました。

また、これに伴い、岡村幸保委員を教育長職務代理者に指名いたしました。

新たな教育委員の構成は右のとおりです。

☎教育総務課庶務係・内線2465



岡村幸保 委員

職名	氏名	任期
教育長	栗原 寛	自 令和4年4月1日 至 令和7年3月31日
教育長職務代理者	岡村 幸保	自 令和6年12月24日 至 令和10年12月23日
委員	伊藤 憲春	自 令和3年12月24日 至 令和7年12月23日
委員	小柳 郁美	自 令和4年12月25日 至 令和8年12月24日
委員	堀切 菜摘	自 令和5年12月25日 至 令和9年12月24日

令和6年度 立川市教育委員会表彰

立川市教育委員会では、教育、文化、体育などで特に優秀な成績や功績をあげた個人または団体を対象に、教育委員会の規定に基づき表彰しています。今年度は令和7年1月25日(土)に開催した立川教育フォーラムにて表彰を行いました。

☎教育総務課庶務係・内線2465

令和6年度立川市教育委員会表彰 表彰者一覧

(順不同)

学校名	該当者(敬称略)	該当内容	該当内容
第四小学校	栖原 希維	第36回日本選手権ディスクゴルフトーナメント	ジュニアU13 優勝
第四小学校	橋本 直樹	第48回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会	デュオ部門連弾初級C 銀賞
第五小学校	香川 朔忠	とびうお杯第39回全国少年少女水泳競技大会	男子100m自由形 第3位
松中小学校	佐藤 颯人	第12回近代3種日本選手権大会 兼第19回JOCジュニアオリンピックカップ	近代2種の部 小学5・6年生男子 第3位
柏小学校	福原 碧人	第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会	男子10歳以下 4×50mフリーリレー 出場
立川第二中学校	富永 懐凶	第23回全国障害者スポーツ大会 SAGA2024	フライングディスク デスタンス メンズ・スタンディング 第1位
立川第五中学校	伊賀 輝来々	第55回全国中学校新体操選手権大会	個人総合 第8位
立川第九中学校	川端 日陽	第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会	女子13～14歳 50m自由形 出場
東京学芸大学附属国際中等教育学校	小宮 ゆき糸	第48回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会	グランミュージック部門Jカテゴリー 第3位
東京女子学院中学校	太尾 霞	デフテニス 2024 グローバルチャレンジ	女子ダブルス 第3位
桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)	岡部 那由多	第3回IAFMケルン国際ピアノコンクール	ジュニアタレント部門(12～15歳) 第2位
—	岡田 海緒	第5回世界デフ陸上競技選手権大会	陸上女子800m 銅メダル
—	中島 佑気ジョセフ	パリ2024オリンピック競技大会	陸上競技 男子4×400mリレー 第6位
—	吉田 健人	パリ2024オリンピック競技大会	フェンシング男子サーブル個人 第23位
—	江村 美咲	パリ2024オリンピック競技大会	フェンシング女子サーブル団体 銅メダル
—	長谷川 勇基	パリ2024パラリンピック競技大会	車いすラグビー混合 金メダル

学校創立記念式典の開催

☎学務課学務係・内線2517

令和6年11月16日(土)

立川第五中学校創立60周年記念式典・記念講演会



1 厳かな雰囲気とともに記念式典を挙行了しました。



2 記念講演会では、元宝塚歌劇団所属の五十鈴ココさんから「夢の届け方・夢の叶え方」をテーマに話をいただきました。



3 生徒会本部役員が記念講演会の司会や進行等を務めました。

令和6年11月23日(土・祝)

第十小学校創立60周年記念式典



1 児童を代表して6年生がよろこびの言葉と合唱を披露しました。



2 全児童が校庭に集まり、「60歳おめでとう」の掛け声とともにバルーンをリリースしました。



3 児童のデザインによる周年記念キャラクター「じゅっしー」も一緒にお祝いしました。

第二小学校／高松児童館／曙学童保育所複合施設の整備を進めます

第二小学校等複合施設(第二小学校／高松児童館／曙学童保育所)整備事業について、公募型プロポーザル方式による事業者の選定を行い、令和6年第4回市議会定例会における契約議案の審議を経て、令和7年1月に優先交渉権者である関東・長井特定建設工事共同企業体と契約を締結しました。今後は、まず新校舎の基本設計と仮設校舎の設計を行い、令和8年3月に仮設校舎へ移転し、令和11年1月には新校舎の供用開始ができるよう進めてまいります。なお、事業の進捗に合わせ、第二小学校児童の保護者、高松児童館、曙学童保育所利用の関係者や地域の皆様等に向けた説明会等を開催し、ご意見等をお聞きしながら進めていきます。

なお、本事業で整備する施設の機能と提案概要については次の通りです。

1 複合化する施設・機能

第二小学校、高松児童館、曙学童保育所、集会・交流機能(地域交流室)、防災機能

3 階建て校舎の外観イメージ



校庭側からの外観イメージ



2 施設整備請負事業者の提案概要 (今後の設計等における協議により変更となる場合があります)

階数	地上3階
延床面積	約6,850㎡
構造種別	鉄筋コンクリート造

併せて、太陽光発電設備と蓄電池を設置します。

本事業提案書の概要や現時点のスケジュール案を市ホームページに掲載しています。



園学校施設建替担当課管理係・内線2474

立川市の歴史と文化財

56

立川キネマ開館から一〇〇年



写真1
モダンな建築デザインの立川キネマ

写真2
初風号の機体。写真の裏書には「朝日新聞社訪欧飛行 初風 立川飛行場二於テ」とあります。



写真3 欧州訪問大飛行記念の絵葉書



写真4
立川キネマでの「立川小唄」発表会



現在、立川市域には映画館が4館あり、多くの人々に賑わいをみせています。映画産業が隆盛を極めた昭和30年代には、立川には最大10館もの映画館があり、「映画の街」ともいわれました。その嚆矢となった、立川で初めて開館した映画館「立川キネマ」のことはご存じでしょうか。

立川キネマは、大正14(1925)年7月に現在の高松町3丁目が開館しました(写真1)。その頃の立川は、大正11(1922)年に開設した立川飛行場に陸軍第五大隊が移駐し、飛行場関係者が多く移住してきたことで急激に人口が増え、翌12(1923)年に町制を施行し、立川村から立川町になったばかりの時期です。大正14年7月14日付『東京日日新聞 府下版』には「立川キネマ今日開場す」と題して、「非常な

勢いで発展しつつある立川町にはこれまで町民の娯楽機関といふものは一つとしてなかったために休日の飛行隊兵士その他町民は何づれも八王子市や東京にわざわざ出かけねばならなかった(中略)立川キネマ常時館を設立」することになったと記されています。

時をほぼ同じくして、関東大震災以降、民間航空機の飛行場としても利用された立川飛行場では、朝日新聞社の第一回訪欧飛行が計画されていました。大正14年7月22日に立川で出発式を行い、フランス製ブレゲー式航空機の初風号(写真2)・東風号の2機が代々木練兵場(現在の代々木体育館付近)までトラックで運搬され、歓迎会のおち25日に代々木を飛び立ちました。ヨーロッパへ向けた日本人初の訪欧大飛行は成功し、この大飛行を記念した絵葉書も作成され

ています(写真3)。大正15(1926)年正月には立川で2機の操縦士・機関士である安辺浩・篠原春一郎・河内一彦・片桐庄平の4人を招いて歓迎会が行われましたが、その会場となったのも立川キネマでした。当日は大飛行の記録映画の上映もあり、超満員だったといわれています。

昭和5(1930)年には「空の都」立川を唄い込んだ「立川小唄」が制作されますが、同年4月10日に行われた「立川小唄」発表会も立川キネマで行われました(写真4)。発表会当日は八王子・青梅・府中の芸者衆と500人を超える参加者が集まり盛大な会であったようです。立川キネマはこの「立川小唄」にも唄われています。

朧月夜のチラ、チラ、灯り
芝地通れば、なつかしや
恋の花咲くキネマが見える
空の都よ、立川よ

当時の立川キネマ周辺は人家もまばらで、雑木林や松林などが広がっていました。そのような状況において、立川キネマは単なる映画館というだけでなく、煌びやかに夜を彩る人々の社交場でした。立川キネマは戦後に改称して「シネマ立川」となり、大衆演劇の劇場として利用されましたが、テレビの普及とともに映画産業が次第に衰退すると、昭和44(1969)年に廃業、経営難から幕を降ろし、昭和51(1976)年に閉館しました。館はなくなりましたが、立川キネマがあった痕跡は現在も「シネマ通り」として残されています。

数々の娯楽があふれる現代において、立川は映画館の街にとどまらず、ドラマや漫画、アニメーションなど、サブカルチャーの聖地としての一面もぞかれています。そんなサブカルチャーの聖地たる礎が一〇〇年も前に築かれていたことに深い感慨を覚えます。

国歴史民俗資料館(生涯学習推進センター)文化財係 ☎(525)0860